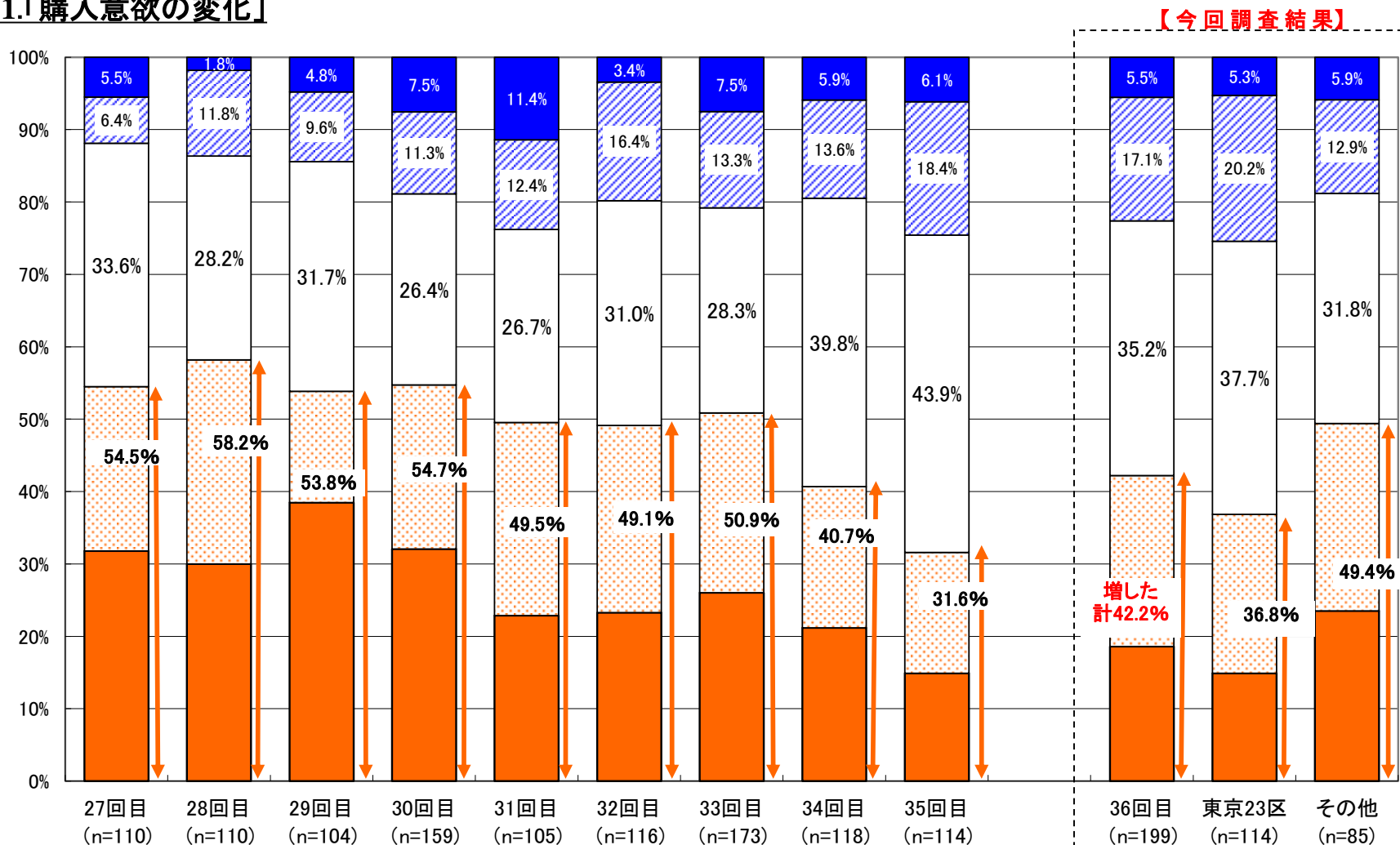


購入意欲が「増した」との回答は42.2%と、前回(2016年10月)より10.6ポイント増加した。

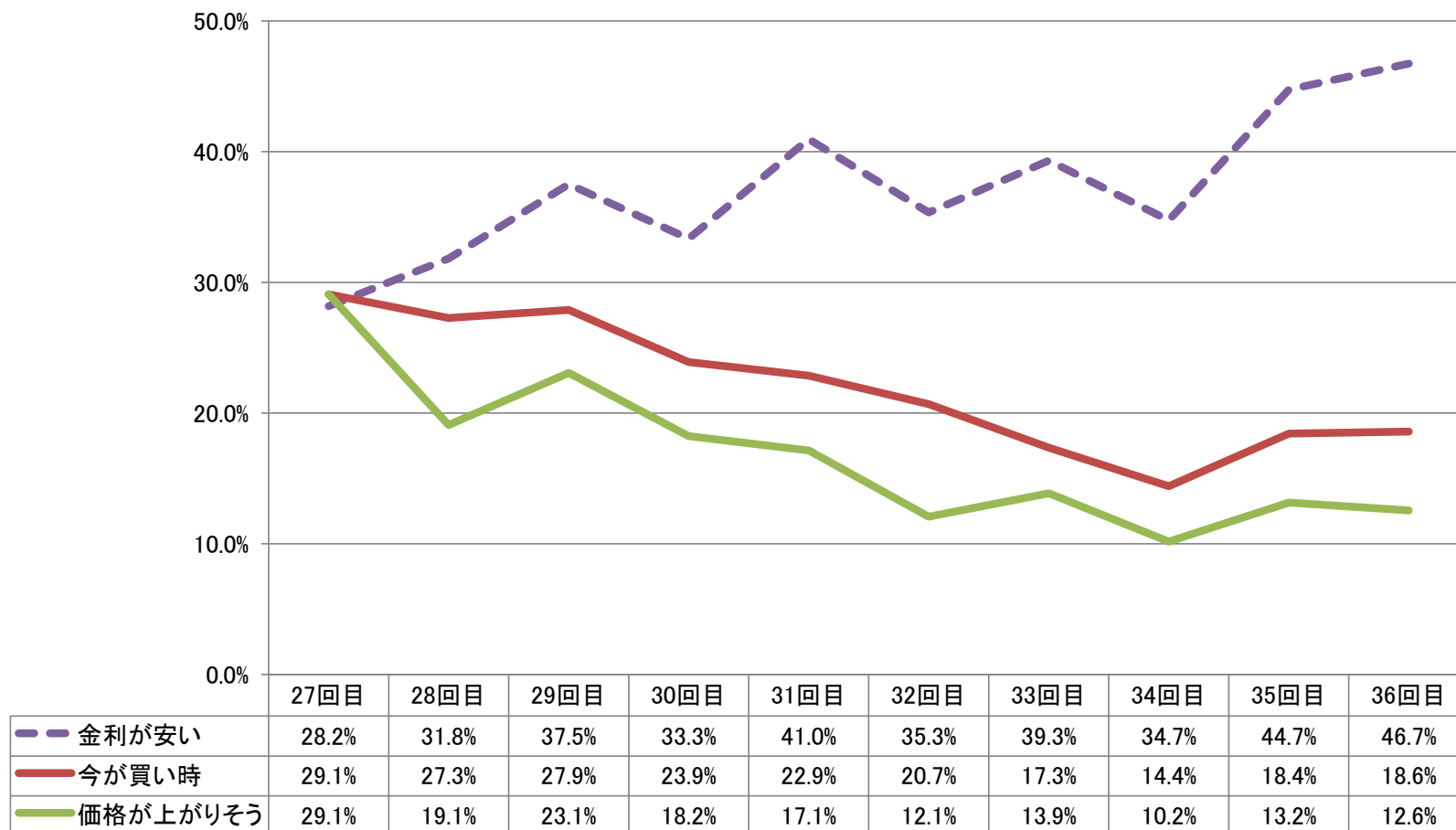
図1.「購入意欲の変化」



■購入意欲が増している □購入意欲がやや増している □以前から変わらない □購入意欲はやや減った ■購入意欲は減った

購入検討理由で、「金利が安いから」と回答した人は、第27回調査(2014年10月)時は28.2%だったが、今回調査(2017年1月)では46.7%になった。

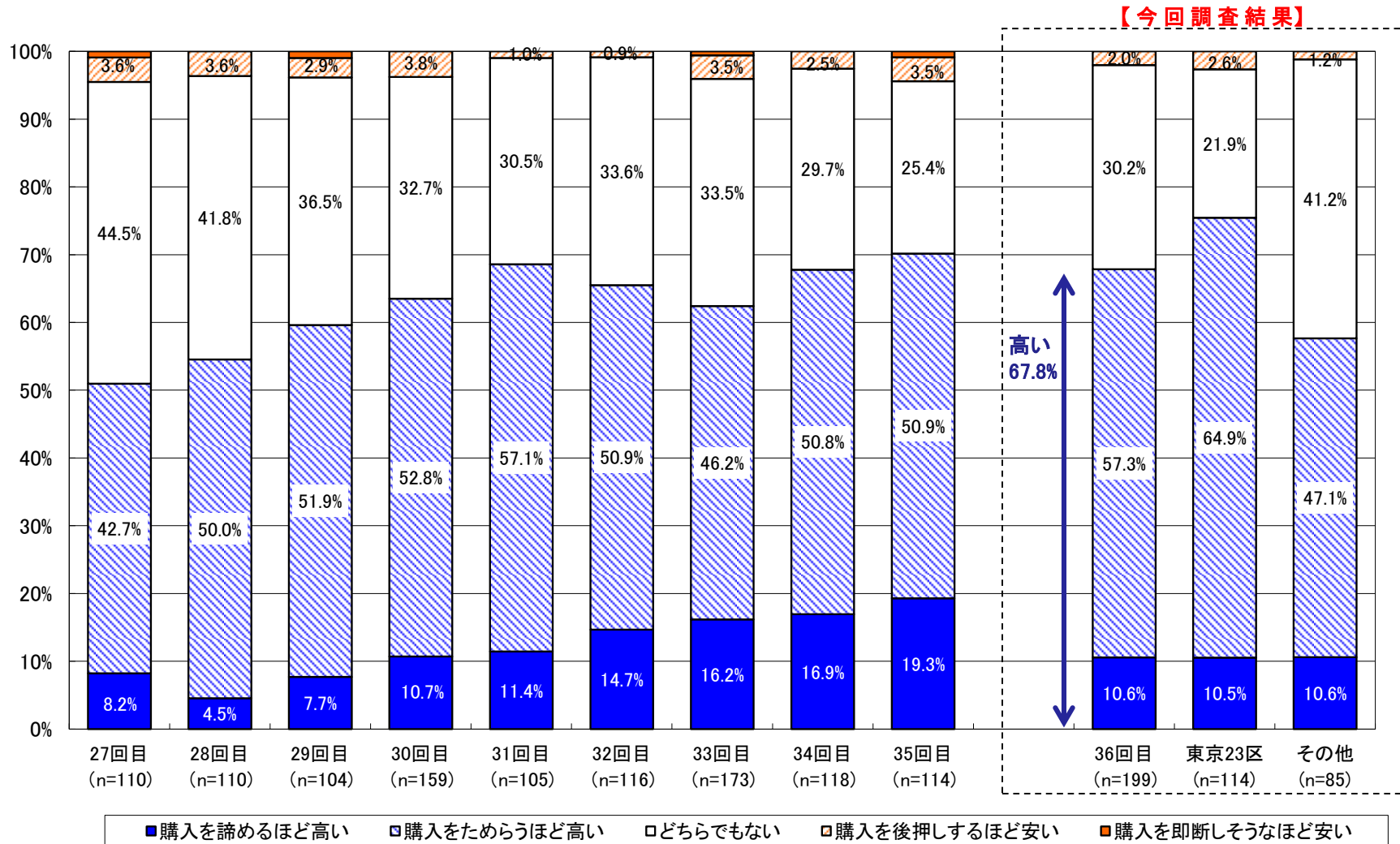
図2.「購入検討の動機」推移



※複数選択式。選択肢を一部抜粋。

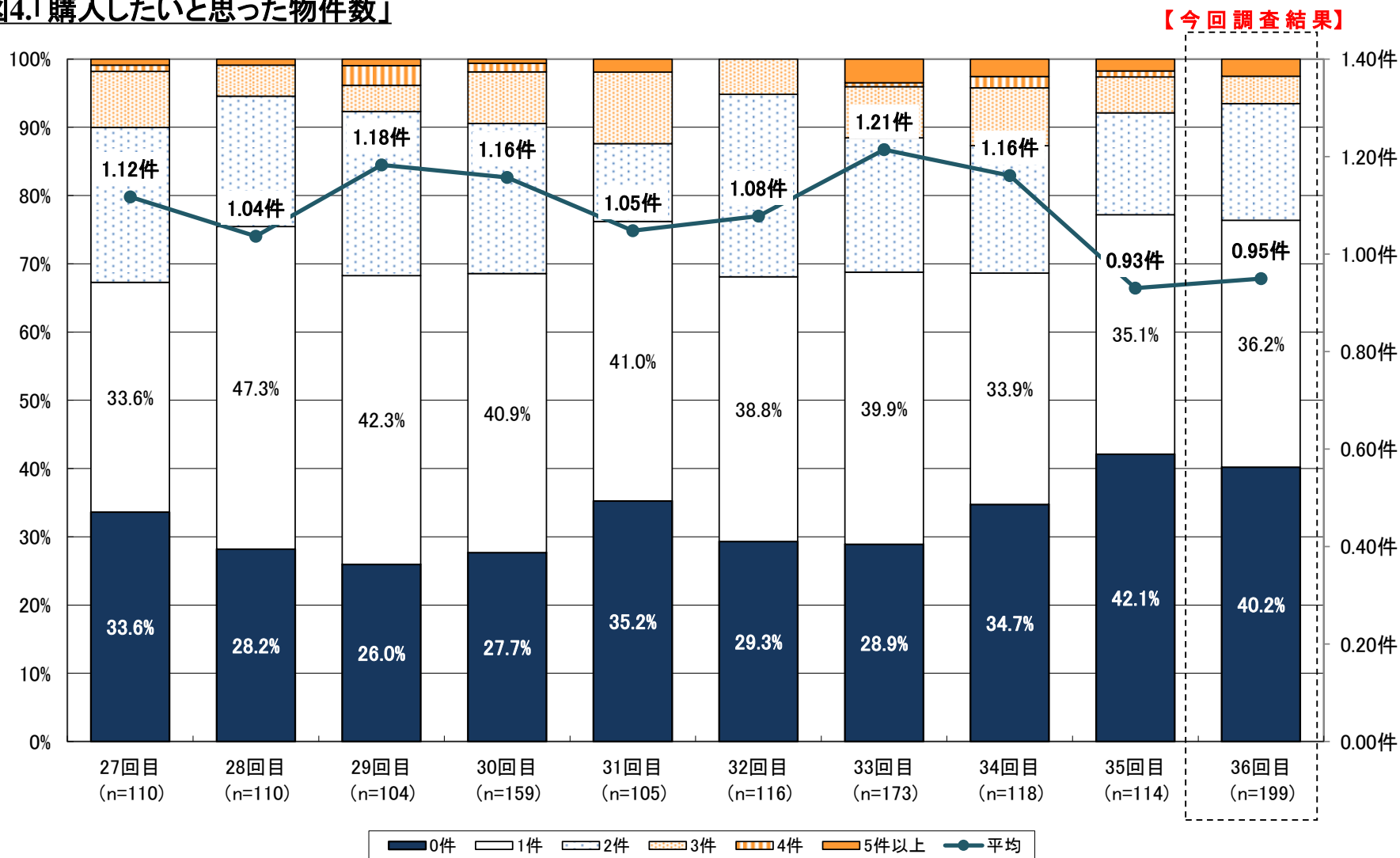
現在のマンション価格に対し「高い(購入を諦めるほど+ためらうほど)」との回答は、2015年7月以降6割を超え続けている。

図3.「現在の物件の購入価格(分譲価格・金利・税制含む)についてどのように感じているか」



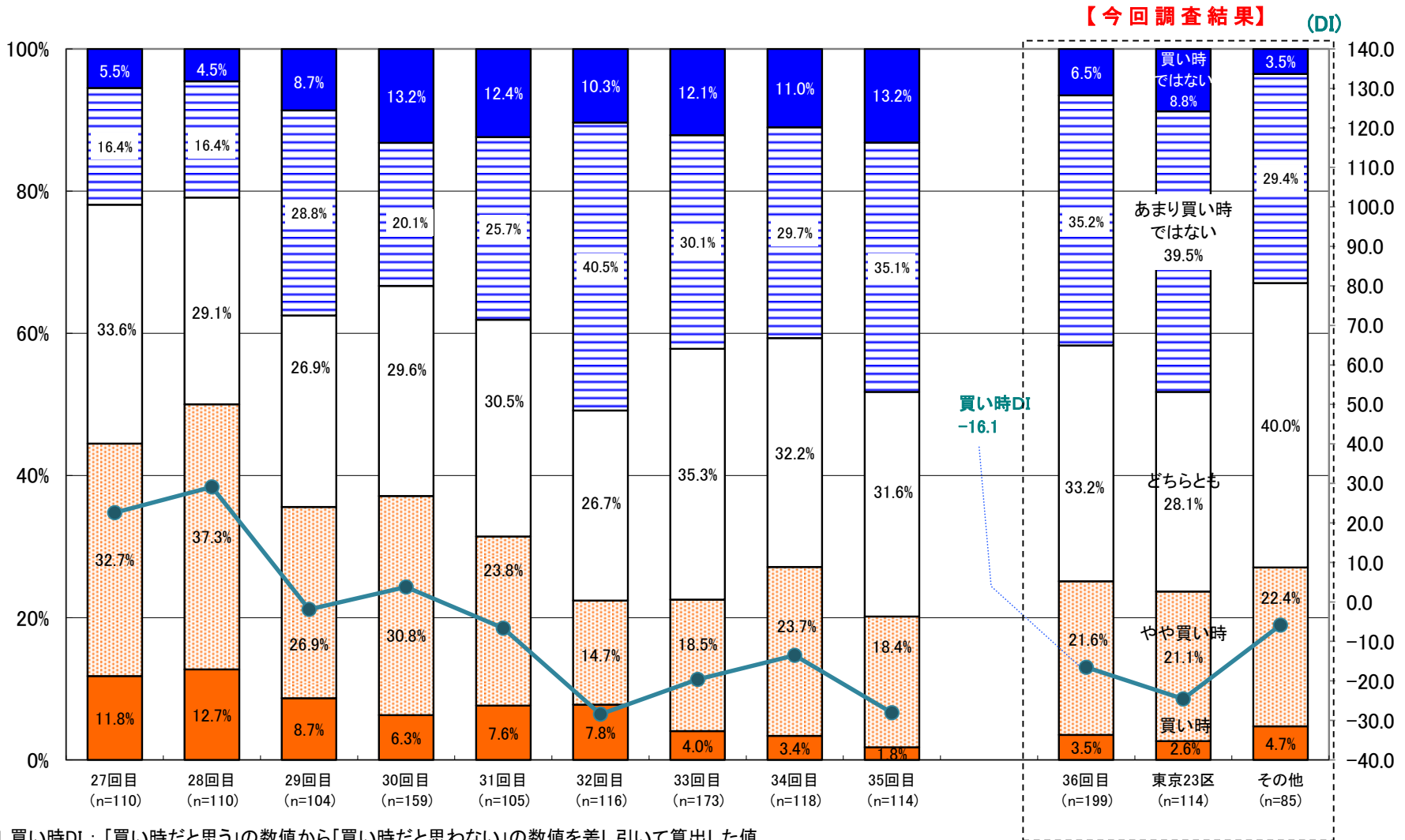
購入したいと思ったマンション数が0件と回答した人は、前回調査(2016年10月)に続いて4割を超えた。

図4.「購入したいと思った物件数」



買い時DI(※1)は-16.1ポイント。前回(2016年10月)調査時から11.5ポイント回復するも、依然マイナス水準で推移している。

図5.「買い時かどうか」



※1 買い時DI: 「買い時だと思う」の数値から「買い時だと思わない」の数値を差し引いて算出した値。